

受付番号票貼付欄

管理組合法人設立登記申請書

フリガナ

1. 名称

1. 主たる事務所

1. 登記の事由 令和 年 月 日設立の手續終了

1. 登記すべき事項

「名称」〇〇東京管理組合法人

「主たる事務所」〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号

「目的等」

目的及び業務

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号〇〇の建物並びにその敷地及び附属施設の管理

「役員に関する事項」

「資格」理事

「住所」〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号

「氏名」〇〇〇〇

「従たる事務所番号」1

「従たる事務所の所在地」〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号

「登記記録に関する事項」設立

1. 添付書類

集会の議事録 1通

理事の就任承諾書 通

委任状 1通

上記のとおり、登記の申請をします。

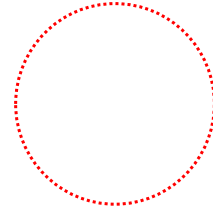
令和 年 月 日

申請人（主たる事務所）
（名称）

理事（住所）
（氏名）

連絡先の電話番号

登記所届出印↓



法務局

支 局 御中
出張所

集会議事録

(一例です。法人の実情に合わせて作成してください。)

集 会 議 事 録

令和〇年〇月〇日午前〇時〇分から、〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号〇〇において、設立集会を開催した。

出席した区分所有者は、次のとおり。

区分所有者の総数	〇名
この議決権の総数	〇個
出席区分所有者の総数	〇名
この議決権の総数	〇個

定刻に至り、〇〇〇〇が選ばれて議長となり、開会を宣言し、区分所有者の総数及びその議決権の総数並びに出席区分所有者の総数及び議決権の総数について報告を行った後、次の各議案の審議に入った。

第1号議案 法人設立の件

議長は、このたび、次の建物等を管理している「〇〇管理組合」を管理組合法人とするとともに、その名称を「〇〇管理組合法人」とし、主たる事務所を「〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号」に、従たる事務所を「〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号」に置き、その目的及び業務を「〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号〇〇の建物並びにその敷地及び附属施設の管理」とすることとしたい旨を諮ったところ、満場一致をもって、異議なくこれを承認した。

1 建 物

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号

建物の名称 〇〇

構 造 鉄筋コンクリート造陸屋根7階建

床 面 積 1階 300.50 m²

2階 300.50 m²

3階 300.50 m²

4階 300.50 m²

5階 300.50 m²

6階 250.00 m²

7階 250.00 m²

2 土 地

〇県〇市〇町〇丁目〇番

宅 地 500.50 m²

3 附属施設

駐車場施設 自転車置場 ゴミ集積所 建物外灯設備

その他建物に附属する施設

第2号議案 理事及び監事選任の件

議長は、当法人の理事及び監事を選任したい旨を述べ、議長の指名により次の者を指名し議場に諮ったところ、満場一致をもって、異議なくこれを承認した。

理事 住所 ○県○市○町○丁目○番○号
氏名 ○○○○
監事 住所 ○県○市○町○丁目○番○号
氏名 ○○○○

以上をもって、本集会の議案全部の審議を終えたので、議長は閉会を宣言し、午前○○時○○分、閉会した。

以上、議事の要領及び結果を明確にするため、この議事録を作り、議長及び出席区分所有者○○○○、○○○○が次に署名押印する。

令和○年○月○日

○○東京管理組合法人
議長 ○○○○ 印
区分所有者 ○○○○ 印
同 ○○○○ 印

(注) 集会の席上で理事が就任を承諾し、その旨の記載が議事録にある場合には、申請書に、別途、就任承諾書を添付する必要はありません。この場合、申請書には、「就任承諾書は、集会の議事録の記載を援用する。」と記載してください。

就任承諾書の例

就 任 承 諾 書

私は、今般、貴法人の理事に選出されたので、その就任を承諾します。

令和〇年〇月〇日

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号
理 事 〇〇〇〇

〇〇東京管理組合法人 御中

委任状の例

委 任 状

○県○市○町○丁目○番○号
○○○○

私は、上記の者を代理人に定め、下記の権限を委任する。

記

- 1 当法人の設立登記を申請する一切の件
- 1 原本還付の請求及び受領の件 (注1)

令和○年○月○日

県○市○町○丁目○番○号
○○東京管理組合法人
理 事 ○○○○ 印 (注2)

- (注) 1 原本の還付を請求する場合に記載します。
2 当該理事が法務局に提出している印鑑を押します。